



★あこがれの美容師になりたい

私の将来の夢は、美容師になることです。美容室に通っていると私たちがたくさん会話をしてくれて、しかも作業をたんたんと進めて、それを当たり前にやっている美容師さんにあこがれの気持ちを持ちました。

私は、美容師さんに一步でも近づくために中学生になったら家庭科や国語をがんばりたいです。家庭科では手先を器用にするため、さいこうなどをがんばりたいです。国語では、お客様とより楽しい会話をするために語い力を高めたいと思います。

夢が変わっても、どの職業も勉強はしないといけないので勉強を小学生の時以上に努力したいなと思います。

田中 みいなさん
大石田小学校



みんなの

おしえて!
みんなの夢!

夢★希望

Everyone's dreams ★ hopes.



★ぼくの夢はすし屋!!

ぼくの将来の夢は、すし屋になることです。昔、家族で、すし屋に行った時に、すしを食べていた家族から笑みがこぼれており、「将来はすし屋になりたいな」と思うようになりました。最近では、父が買ってきた、さし身などをネタにして、時々にぎったりしています。しかし、なかなか上手くにぎれないため、インターネットでぎり方などを調べながら毎回にぎっています。ゆくゆくは、すし屋に弟子入りして、新しくすし屋を開業したいなあと思っています。

何も計画性がない将来ですが、中学校で数学などを学んで、将来に一步一步進んで行けたらなあと思います。



庄司 健さん
大石田小学校

★司書になって本の面白さを伝えたい

私の将来の夢は司書です。私は本が大好きなので、大人になってからも本に関わってみたいからです。

世の中には、まだ本の面白さを知らない人がたくさんいると思います。そんな人たちに本の面白さを知ってもらい、読書を楽しんでもらうことが私の目標です。

5年生の時の自由研究で司書について調べました。県立図書館の司書さんにインタビューすると、「誰でも読書を楽しめるようにしています」とおっしゃっていました。子どもも大人もだれでも自由に読書を楽しめる、そんな図書館に私もみたいです。そのために中学校では、勉強をがんばります。自分の夢の実現のために、「今」の学習に全力で取り組みたいです。

「努力は必ず報われる」—私はこの言葉が好きです。どんなことでも司書につながると信じてがんばります。



織江 陽向子さん
大石田南小学校

★中学校では勉強と部活を両立したい

ぼくが中学校でがんばることは、勉強と部活の両立です。

ぼくは、スポーツ選手になることが夢です。そのため、部活動では、コツコツ練習し、自分の弱いところを考えて練習します。また、アドバイスをよく聞きながら、誰よりも努力し、一つでもよい成績をおさめられるようにがんばります。

勉強では、苦手な算数や英語に特に力を入れ、何回も繰り返し復習します。自分がよいと思ってもすぐやめるのではなく、結果が出るまで勉強し続けます。授業のノートはいつでも見返すことができるよう、きれいにまとめたいです。

中学校では、夢をかなえるために、勉強と部活を両立できるようにがんばります。



奥山 凜耶さん
大石田南小学校

今年の4月に中学校へと進学する町内の小学6年生6人から、将来の夢や中学校での目標についての作文を寄せていただきました。これから将来を担う子どもたち。それぞれ大きな希望を胸に抱いています。夢を実現するため、一步一步大切に歩んでいってください。



芳賀 愛来さん
大石田北小学校

★安心して任せてもらえる保育士になりたい

私の将来の夢は保育士になります。私は、昔から子どもや赤ちゃんが大好きで、子どもといっしょに遊んだり、お世話をしたりする保育士になってみたいと考えるようになりました。小さい子のお世話の仕方など、保育士として学んだことは、結婚して自分の子どもができたときに生かすことができると思います。ニュースなどで、保育士から子どもへの虐待、いじめなどのニュースを見ることがあります。このようなニュースを見ると私はいつも悲しくなります。将来、保育士になつたら、子どもも保護者も安心して任せてもらえるような保育士になりたいと思います。安心な保育園とは、いじめや虐待が無いことはもちろん、子どもも保護者もそこで働く保育士もみんな笑顔でいられる保育園だと思います。そんな保育園になるように、私は人の気持ちを考えられる人になりたいです。



菅野 真南斗さん
大石田北小学校

★薬剤師になってみんなの笑顔を守りたい

ぼくの夢は薬剤師になります。ぼくが薬剤師になりたい理由は、薬剤師は人を助けることができるからです。ぼくは、具合の悪い人を助けてみんなの笑顔を守りたいです。薬剤師になるためには、薬のことをたくさん勉強しなければならないので、自主学習で薬の名前や成分を調べて書こうと思いました。でも、6年生のぼくが薬の成分を調べてもわかりません。だから、まずは今やっている学校の授業をちゃんと理解することをがんばっていきたいです。そして何よりも大切にしたいのは、笑顔のあいさつです。病院や薬局には体調をくずしている人が訪れます。だからこそ笑顔であいさつすることで、みんなを元気にすることができます。ぼくは勉強の部分でも心の部分でも、人として大きな人間になりたいです。